



言葉にできない想いを  
ひとつひとつの花に込めて……

# 花を アレンジする



**花**を活ける楽しさを気軽に味わえ、生活に彩りをもたらしてくれるフラワーアレンジメントが脚光を浴びています。三重県にはアレンジに向くバラやガーベラ、カーネーションなどが豊富に揃っています。

気持ちをこめて花を活ければ、出来上がったアレンジもきっと素敵なものになるはず。アレンジメントされた花束を誕生日に贈ったり、お見舞いや結婚のお祝いなどにプレゼントしても喜ばれそうですね。

## みえの主な切り花

バラ	ストック
キク	カーネーション
トルコギキョウ	スイートピー
ガーベラ	グラジオラス

## 切り花を長持ちさせる方法

切り花は活ける前にほんの少し手間をかけるだけでグンと長持ちします。いろいろな水揚げ方法がありますが、ほとんどの花に合う基本的な方法が水切りです。

まずは花瓶などに入れるときに水につかる部分の葉を取り除きます。バラなどの場合はトゲや小さすぎるつぼみも取っておきましょう。

バケツの中に水を張り、茎を水中に浸したまま先から2～5cm程度をスッと斜めにカットします。なるべく深いところで切って3秒程度水中に浸しておきます。切り口をできるだけ空気にさらさないことがポイントです。キクやトルコギキョウ、カーネーションなどは手で折って下さい。

切り花はできるだけ涼しく風や直射日光が当たらない場所に飾るのが適しています。エアコンやレンジなどの周辺も避けた方がよいでしょう。水は毎日替えることが望ましく、一緒に花器もきれいに洗うと効果的です。漂白剤を1～2滴入れておくと殺菌作用によりさらに花持ちがよくなります。市販の鮮度保持剤を使えば毎日水を取り替える必要はありません。また、根元をこまめに切り戻すことで水を吸いあげやすくなり長持ちします。美しい花の命は短いものですが、毎日の手入れを欠かさないことで少しでもその美しさを長く保つことができます。

